

1. 項目は、項目番号に、○印をつけたものを適用する。
2. 欄目は、○印をつけたものを適用する。
3. その他特記事項は、()内に記載する。

① 適用範囲	本特記仕様書は、各共通仕様書及び補遺事項に記載のある事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。																																																																	
② 疑義	設計図面に記載とならず、外観上、構造上、設備上当然必要と認められるものは、係員の指示に従うものとする。																																																																	
③ 優先順位	<p>本工事の設計図書等の優先順位は、下記による。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現場説明事項（質疑応答書を含む） 2. 特記仕様書 3. 各設計図 4. 共通仕様書（建設大臣官庁庁舎庁舎補修整備） 																																																																	
④ 材料試験	<p>本工事に使用する材料のうち、係員により指示のあるものに關しては、その成績表を提出し、又は係員の認める試験所で試験を行い、確認を受けなければならない。なお試験に要する諸費は、すべて該請業者の負担とする。</p>																																																																	
⑤ 提出図書	<p>・ 本工事の施工に伴う、提出図書は、下記に定める他、必要に応じて、係員と協議の上、作成するものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>提出書類</th><th>期限</th><th>部数</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>工事請負契約書等</td><td>契約後すみやかに</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>2</td><td>工事現場表</td><td>契約後すみやかに</td><td>2</td><td>ネットワーク工程表</td></tr> <tr> <td>3</td><td>現場代表人等選定届等</td><td>契約後すみやかに</td><td>2</td><td>別紙経理書を添付</td></tr> <tr> <td>4</td><td>仮設計計画書</td><td>契約後すみやかに</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>5</td><td>施工図、製作図</td><td>その都度</td><td>1</td><td>各工事毎</td></tr> <tr> <td>6</td><td>工事月報</td><td>一ヶ月ごと</td><td>1</td><td>工事進捗表、写真、日報併付</td></tr> <tr> <td>7</td><td>打合議事録</td><td>その都度</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>8</td><td>材料試験成績報告書</td><td>試験後</td><td>2</td><td></td></tr> <tr> <td>9</td><td>官公署出願書類</td><td>その都度</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>10</td><td>完成届</td><td>工事完了時</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>11</td><td>工事終了引渡書類</td><td>竣工時</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td>12</td><td>その他係員の指示による</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		提出書類	期限	部数	備考	1	工事請負契約書等	契約後すみやかに	1		2	工事現場表	契約後すみやかに	2	ネットワーク工程表	3	現場代表人等選定届等	契約後すみやかに	2	別紙経理書を添付	4	仮設計計画書	契約後すみやかに	1		5	施工図、製作図	その都度	1	各工事毎	6	工事月報	一ヶ月ごと	1	工事進捗表、写真、日報併付	7	打合議事録	その都度	1		8	材料試験成績報告書	試験後	2		9	官公署出願書類	その都度	1		10	完成届	工事完了時	1		11	工事終了引渡書類	竣工時	1		12	その他係員の指示による			
	提出書類	期限	部数	備考																																																														
1	工事請負契約書等	契約後すみやかに	1																																																															
2	工事現場表	契約後すみやかに	2	ネットワーク工程表																																																														
3	現場代表人等選定届等	契約後すみやかに	2	別紙経理書を添付																																																														
4	仮設計計画書	契約後すみやかに	1																																																															
5	施工図、製作図	その都度	1	各工事毎																																																														
6	工事月報	一ヶ月ごと	1	工事進捗表、写真、日報併付																																																														
7	打合議事録	その都度	1																																																															
8	材料試験成績報告書	試験後	2																																																															
9	官公署出願書類	その都度	1																																																															
10	完成届	工事完了時	1																																																															
11	工事終了引渡書類	竣工時	1																																																															
12	その他係員の指示による																																																																	
⑥ 工事竣工図	<p>工事竣工図は、黒板紙金文字入製本とし、二部提出する。（A2版縦向き） （前記は農林庁事務所の指示に依る。）</p> <p>竣工写真は、黒板紙金文字入製本、建築写真家によるものとし、 アルミ貼付にて提出する。提出部数は別途指示する。</p> <p>（部数 カラークロミを標準とし、増設は別途指示）</p> <p>工事の消滅予定を計するもの、係員の指示により、工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合せを行うものとする。</p> <p>請負者は、打合打合会議議事録をとり、その都度係員の指示を符するものとする。</p>																																																																	
⑦ 既設部分との取合	<p>既設建物と今回工事の取合部分その他、部分で納まりおよび工事の都合などにより破壊、補修を必要とする箇所は、今回工事仕上及び、旧工事、仕上同様に完全に補修しなければならない。</p>																																																																	
⑧ 別途工事	<p>別途工事についての工事工程はなかりに、納まり等に関して、別途事業者と密接に連絡し、調整に当らなければならない。</p>																																																																	
⑨ 工事保証その他	<p>建築物工竣工後 2 年以内において工事不良のため、生じた認められる損害は、請負者の負担にて、速速丁寧に復旧する。</p> <p>本工事竣工に際しては、本工事場所が、工事にによる騒音、振動などについて地域規制などないかを確保、規制される場合は、規制に従い、設計計画を立てて、関係官庁の指導を受ける。</p>																																																																	
⑩ 室内環境	<p>室内の空気汚染対策</p> <p>室内仕上及び材・器具類の芯材に用いる含鉛、収銀塗料及び複合フローリング等はホルムアルデヒドの放散量日本基準規格（JAS）、日本環境規格（JIS）で定めるF☆☆☆☆（JIS F☆☆☆☆）等級のものとする。 下地も同様とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 塗装等の施工に使用する塗料等はホルムアルデヒド不発散のものとする。 2) 床敷合フローリング、木床等の施工に使用する接着剤は水性系（エマルジョン系）とし、トルエン・キシレンなどの有機性化合物の含有率の少ないものとする。 3) 壁紙、木工用接着剤等に含まれる可塑剤は、揮発性の少ないものとする。 <p>工事完了後、引渡しの際に室内空気中の化学物質について測定・報告する。測定対象化学物質については、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・ベンゼン・スチレンとし、本工事においては、3箇所の測定を行うものとする。なお、測定結果が厚生労働省の指針値以下であることを確認した上で引渡しを受けるものとし、指針値を超えた場合は、換気の措置を講じた後、再度測定を行うこと。測定方法については、測定パッケージ（ホルムアルデヒド指示用）測定パッケージ（揮発性有機化合物用）同等以上のものとする。</p>																																																																	

仮囲い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造: ・ 鋼板製 ・ 木製 ・ その他 (・ 高さ: ・ 1.5M ・ 1.8M ・ 3M以上 ・ その他 (・ 仕上: ・ 仕上なし ・ ペイント仕上 ・ その他 (・ 範囲: ・ 道路面、および安全上必要と思われる範囲とする。 ・ 意匠:
2 係員詰所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造: ・ プレハブ造 ・ 木造 ・ その他 (・ 規模: ・ 10㎡内外 ・ 20㎡内外 ・ 35㎡内外 ・ その他 (・ 備品: ・ 机、椅子、書棚及び図面棚、図板、定規、墨板、温度計、テストハンマー、ノギス、安棚、来客用安全帽、長靴、水平垂直器、ロッカー、 ・ その他 (係員の指示のあるもの ・ 設備: ・ 電灯 ・ 給排水、給湯設備 ・ 電話 ・ 冷蔵庫 ・ 消火器 ・ クラール ・ その他 (・ 係員詰所は工事打合せに便利するように請負業者所に隣接して建て、詰所に係る経費等は、一切請負者の負担とする。
③ 看板	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本工事現場に提示する看板は、大きさは、書体、仕上り、取付位置などあらかじめ係員と協議する。
4 工事用水電力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない
⑤ 障害物の処理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工地上撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。
⑥ 設計G、L	<ul style="list-style-type: none"> ○ 標準G、Lの決定及び、B、Mの設置は、係員の立会いのもとに行う。
⑦ 保護設備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本工事の施工に当たり、付近住民、隣接建物、工作物、通行人に対して損害を与えないように、必要な保護設備を計画し、係員及び関係者の承認を得て実施する。万一損害を与えた時は、速やかに応急手当、復旧工事をし、これに要した費用は、請負者の負担とする。 ・ 工事完了後、建物引渡し前に全体の掃除を行い、工事にによる公道の損傷等は完全に復旧する。
03 土工事	
① 根切り	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事着手前に根切方法、山留工法、排水方法、使用機器等を記した、施工設計図を提出し、係員の承認を得るものとする。 ○ 根切完了後、深さ、大きさ、床さらいの状態について、係員の承認を得るものとする。 ・ 特殊工法
② 敷地整理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 樹木: ・ 移植 ・ 伐切 ・ その他 (
③ 埋戻し、盛土	<ul style="list-style-type: none"> ○ 埋戻し: ○ 根切土使用 ・ その他 (・ 盛土: ・ 無 ・ 有
④ 残土処分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場外搬出 (自由処分) ○ 場内焼却 ○ 場内散均し ・ その他 (

① 地耐力試験	<ul style="list-style-type: none"> 不要 ・ 必要 1 ケ所 載荷試験 長期支持力 $F_e = 4.5 \text{ KN/m}^2$
② 既設杭地業	<ul style="list-style-type: none"> 杭の種類 : ・ RC 杭 ・ PC 杭 ・ その他 長さ等 : 詳細については構造設計図記による。 試験杭 : 詳細については構造設計図記による。 シロボーリング拡大掘削工法 : 詳細については構造設計図記による。
③ 場所打コンクリート地業	<ul style="list-style-type: none"> 杭の種類 : ・ アースドрилル杭 ・ ベント杭 ・ 深掘工法 その他 : 長さ等 : 詳細については構造設計図記による。 使用鉄筋 : 詳細については構造設計図記による。 コンクリート : 詳細については構造設計図記による。 積荷試験 : 不要 ・ 必要 ケ所

図面番号

A-02